

志波城だより

～ いにしへの風にあう～
vol.2 H23.12.26号
盛岡市教育委員会 発行

こんにちは。"志波城だより"です。日に日に寒さが厳しくなり今年も残すところわずかとなりましたが皆さんお元気にお過ごしですか？ 前回の"志波城だより"につづき今回も志波城について小情報盛り沢山にお伝えしていきます。

どりぞ"おつきあい下さい"♪

◇ 志波城古代公園のご案内 ◇

園内の施設 **入園料・見学科無料**

★案内所⇒見学案内受付(無料)

官衙建物展示室見学受付(無料)

TEL/FAX 019-658-1710

★トイレ⇒園内に2ヶ所※案内所閉鎖時は閉鎖

✓案内所の隣

★駐車場⇒乗用車40台、大型バス5台(無料)

★官衙建物展示室⇒映像や出土資料の展示。

政府・官衙域の解説。

★築地塀版築の型枠⇒外郭南辺築地塀を復元する時に使用した型枠を展示。

◇
こんにちは！
僕しあまる
です♪



志波城キャラクター
しあまるくん

志波城の歴史 ～陸奥国最北端の古代城柵～

◎ 645年 大化の改新を契機として朝廷は土地と人々を直接支配し税を納めさせていました。東北地方の人々はその範囲の外にあり「蝦夷(エミシ)」と呼ばれていました。

◎ "城柵"はエミシを範囲に治めるために設置された行政施設。

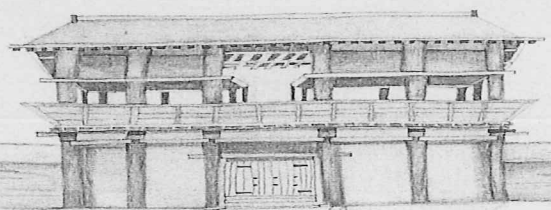
774年 38年戦争(海道蝦夷の反乱)に始まる朝廷との武力衝突が始まる。

797年 征夷大將軍となった坂上田村麻呂は朝廷軍に勝利を導いた。

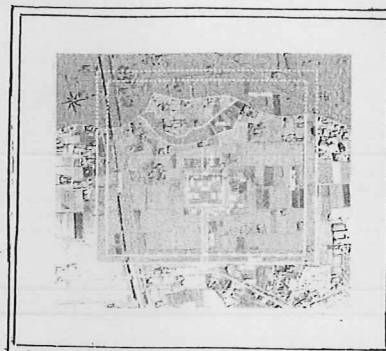
802年 胆沢城(奥州市)を造営。胆沢エミシの首長、阿豆流為らは投降しました。

803年 志波城造営。北上盆地北部まで国の範囲とせる。

811年 水害を理由に
徳母城(矢中町)
へ移転。



★志波城の位地と構造★



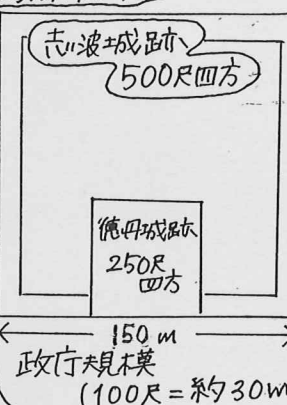
◆ 志波城跡⇒北上川と栗石川の合流付近にある平坦地にあり北辺は栗石川に近隣していたよう。水害により志波城の存続期間は約10年間と短期間でした。

◆ 志波城造営以前⇒792年斯波(志波)のエミシの首長阿豆志己(アヌシコ)が朝廷に帰属を願い出早くから朝廷側と通じ懐柔の地となっていたよう。

飛鳥〜奈良時代には北上川と栗石川により形成された平坦地に多くのムラがつくられ、農耕を営む集落があったと考えられます。

水運(ものをおくため)
小さな川を城内にとり込んでいたと考えられます。

志波城跡の外郭
840m四方の築地塀と
928m四方の土塁をともに
大溝(堀)による二重区画
になっています。



城内中央やや南寄りに
政府があり、150m四方を
※築地塀で囲み儀式を行う
多くの建物や並んでいました。
※築地塀(つじべい):土を層状
につぎ重ねた土塁

政府の周囲には役人が働く
官衙建物群があり、また外郭
沿いに兵舎と考えられる多数の
堅穴住居が発見されています。

志波城の規模は外郭と政府の
規模は他の古代東北地方に造営
された城柵の中で、鎮守府胆沢城
を上回り、国府多賀城に匹敵する大きなものでした。

志波城は陸奥国最北端の行政府として又土間に北方エミシに対する拠点として役割が重要であったことがわかります。

志波城イベント情報

2011年度(2011年10月〜2012年2月)

志波城古代学校 開催中!!

今年で第3回目となる古代学校が、今月25日(日)に行われました。志波城古代公園で、甲冑(よろい)をした後、その風を空高くあげて元気づけました。



最近では、めり甲冑を見かけなくなりましたが、昔あそびをしつづけて歴史にふれることのできる志波城古代学校は、大人も子供も楽しめるイベントとなっています。来月の開催内容は第4回目1/5(日)「冬まつり」を行います。次号でその模様をお伝えします。



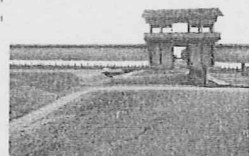
志波城でこんなもの

みつけ

◇ 志波城 雪景色 ◇

築地塀冬囲い
しました。

毎年寒さが厳しくなる頃
築地塀を風雪の害から



守るため冬囲いします。雪国ならではの知恵と風物詩ですね。四季を1体全体で感じられる志波城へ遊びに来てみませんか？ あとはただの1パワースポットになるかもしれませんよ。それでは今年の"志波城だより"はこれで終わりとなりますが、来年またお会いしましょう。皆さん、よいお年を♪

❀ "志波城だより"は志波城古代公園活用事業の一環として発行しております。